

会津北嶺が準優勝報告

高校野球福島大会 若松市長に



室井市長（右）に福島大会準優勝を報告した五十嵐さん（中央）、新垣さん（左から2人目）ら

第107回全国高校野球選手権福島大会で準優勝した会津北嶺の選手らは4日、会津若松市役所を訪れ、室井照平市長に大会結果を報告した。

前主将の五十嵐悠斗

さん（3年）、新主将の新垣悠斗さん（2年）、篠原良顧問、石山裕司校長が盾などを披露した。会津勢で40年ぶりに決勝に進出し、市役所では観戦会が開かれた。五十嵐さんは市を挙げての応援に感謝を示し、「後輩たちには甲子園出場をかなえてほしい」と語った。

新チームは11日開幕の秋の県大会に出場する。新垣さんは「夏の

勢いを止めない活躍をしたい」と意気込んだ。室井市長は「夏の戦いぶりに会津の人たちを感動していた。秋の大会も楽しくプレーしてもらいたい」とエールを送った。